

りょーくんレポート

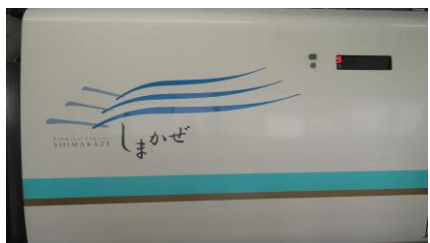
「観光特急パビリオン・カフェ(しまかぜ)」に参加しました

2025年6月17日(火)、観光特急パビリオン・カフェ(しまかぜ)に参加しました。



9番のりばにしまかぜが停車しています

先日(2025.6.11(水))に大阪阿部野橋駅で開催された青の交響曲の時でも開始前から列ができていましたが、今回も開始前にも関わらず、前回の青の交響曲の時より長い列ができていました。



列に並んでいる間に
ロゴマークを撮影しました



車止め側も撮影しました。

乗降扉の近くには、しまかぜの宣伝をしている幕が掲げてありました。



ラウンジ車両(ロゴ)



メニュー表

かなり長い列ができていたため、
限定メニューが完売してしまっているのではないかと心配でしたが、
何とか購入することができました。



しまかぜケーキセット 特急カフェ ver.(¥1,400)
(ドリンクはしまかぜくるくるソーダ(+¥300)にしました)

続いて、車内を見ていきます。

1号車・2号車・5号車・6号車はプレミアムシートの車両です。



1・6号車は床が少し高い
ハイデッカーとなっています。



2・5号車は通常の床の高さで
プレミアムシートの車内です。

引き続き車内を見ていきます。

大きな荷物があるときに便利なロッカーも設置されています。

ただしロックの方法は鍵式のため、鍵の紛失には要注意です。



ロッカーは1・6号車の扉付近に
設けられています



反対側の様子です

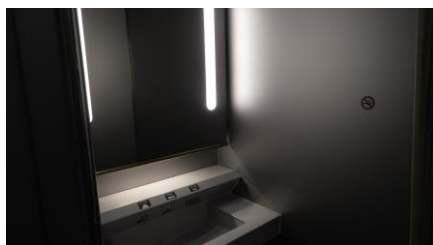
2号車・5号車には多目的トイレや男性用トイレ、洗面台やパウダールームが設けられています。



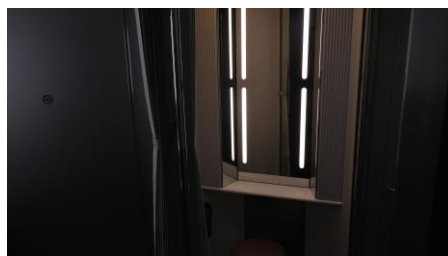
多目的トイレ



男性用トイレ



洗面台

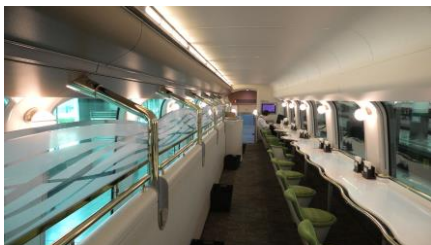


パウダールーム

3号車はカフェ車両になっています。

カフェ車両は1階と2階に分かれています

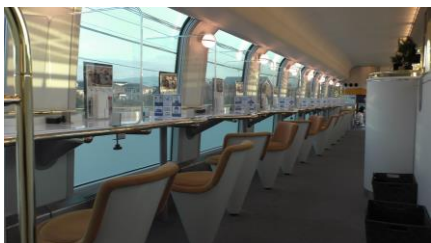
2階席は3編成でそれぞれ椅子の色が異なっており、
第1編成がオレンジ、第2編成が水色、
そして今回使用されていた第3編成は黄緑になっています



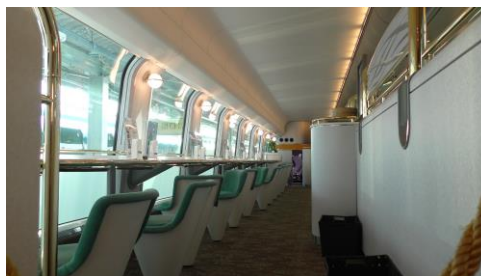
2階の様子



1階の様子



第1編成の2階の様子
(※別日に撮影)



第2編成の2階の様子
(※別日に撮影)



第3編成はデザインが
和テイストになっています



1階にはプランターが置かれています



洗面台



2階席に上がるエントランスには
プランターと消毒・スタンプが
置かれています

今回はカフェのため提供はございませんが、
通常のメニューでは「松阪牛カレー」や「松阪牛重」などが提供されています



「松阪牛カレー」には、
※ミネラルウォーター
（ペットボトル 310ml）が
付いてきます
（※別日に撮影）



「松阪牛重」には
※温かい緑茶（150ml）が
付いてきます
（※別日に撮影）

4号車はグループ席車両となっています。

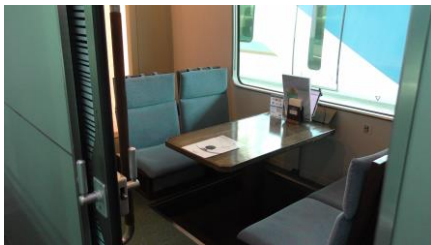


洋風個室



和風個室

なお、和風個室のデザインも第1編成・第2編成と第3編成では異なっています。



和風個室(第1・2編成)
(※別日に撮影)

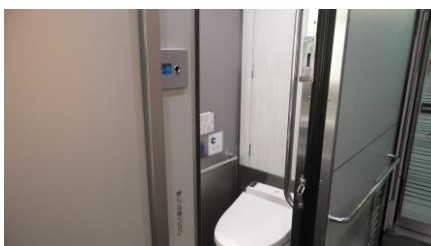


第3編成の和風個室は黒を基調とした
デザインになっています

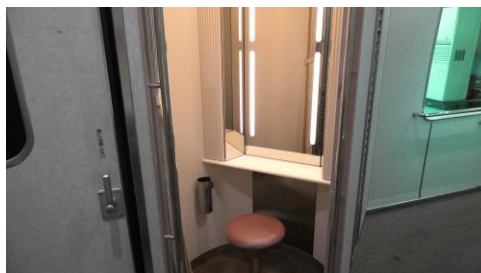


サロン席(4～6人用)

4号車のグループ席車両にも、お手洗いやパウダールームの設備がございます。



洋式トイレ



パウダールーム

なお、しまかぜに使用される近鉄 50000 系は
2014年に鉄道友の会よりブルーリボン賞を受賞しています。



車内には
ブルーリボン賞受賞プレートが
飾られています



デッキの様子

次にプレミアムシートを見てみましょう

1・2・5・6号車のプレミアムシートは
1列と2列のデラックスカー仕様となっています。
また座席には本革を使用しています。



プレミアムシート
(写真は2号車)



1人席
操作ボタンでリクライニングや
レッグレスト・読書灯を操作します。



2人席
基本的には1人席と仕様は
ほとんど同じです



座席を回転させた様子

写真は掲載していませんが、
窓側のカーテンもボタンで開け閉めを行う電動式になっています。

1号車・6号車は床面を72cm高くしたハイデッカー構造となっており、
前面展望が楽しめます。



運転台の様子



「乗ること自体が楽しみとなる列車」がコンセプトの
観光特急「しまかぜ」

詳細は以下の公式サイトをご確認ください。

観光特急しまかぜ | 近畿日本鉄道

<https://www.kintetsu.co.jp/senden/shimakaze/>

なお、イベントは改札内での改札のため入場には入場券や乗車券等が必要です。

観光特急パビリオン・カフェの他にも近鉄では近鉄特急をテーマに
様々なイベント(博覧会)を開催予定です。

詳細は下記のサイトをご覧ください。

[来て！見て！感じて！近鉄特急博覧会](https://www.kintetsu.co.jp/senden/limited_express_expo/)

https://www.kintetsu.co.jp/senden/limited_express_expo/

以上「観光特急パビリオン・カフェ(しまかぜ)」のりょーくんレポートでした。
今後とも「りょーくん鉄道チャンネル」ならびに「りょーくんレポート」を
よろしくお願ひします。